

とねやま

編集・発行

大阪府立刀根山支援学校
 本校教育部・訪問教育部
 大阪精神医療センター分教室
 大阪大学医学部附属病院分教室
 関西医科大学総合医療センター分教室
 関西医科大学附属病院分教室

<http://www.osaka.c.ed.jp/toneyama.y/>

❀ 卒業・進級おめでとう ❀

冷たい風の中にも少しずつ春の気配が感じられるようになりました。

刀根山支援学校の周りにも桜の木があるのですが、いまはまだひっそりと立っています。幹をそっと触ってみると、じんわりと温かさがしみ込んできます。桜は、しっかりと春の準備を始めていました。

さて、児童生徒のみなさんは春の準備を始めていますか。社会に出る、学年が上がるということは、ただ時間が経つということではありません。心も体も成長するということです。

温かい心で人に接することができていますか。周りの人のやさしさや思いやりに気づき、「ありがとう」と伝えていますか。「実るほど頭を垂れる稲穂かな」という言葉があります。とても大切なことだと思っています。(意味が分からないときは、お家の方や先生に聞いてみましょう)

1年間、楽しかったことやがんばったこと、すべてを糧にして、桜が春の準備を始めるようにみなさんも春の準備を始めましょう。

保護者のみなさま、病院関係者のみなさま、平成30年度も温かいご支援・ご協力ありがとうございました。子どもたちにより良い教育をおくることができるよう来年度も教職員一同進んでまいります。今後ともご支援ご協力よろしくお願ひいたします。

校長 中村昌子



卒業生への言葉

ご卒業おめでとうございます。

この1年様々な行事に取り組みました。体育祭は「ドラえもん」の曲に合わせてみんなでダンスを披露しました。修学旅行は兵庫県姫路市に行きサファリパークや姫路城散策を行いました。大雨の影響で帰宅することになったのもいい思い出です。学習発表会は「ホップ好きップジャンプ」をテーマにみんなで歌の披露をしました。休み時間もみんなと仲良く鬼ごっこや野球やサッカーとたくさん体を動かしました。4月からは中学生になります。新しいことにたくさん挑戦してがんばってください。

大阪精神医療センター分教室 教職員一同

ご卒業おめでとうございます。

中学部から本校に入学して、はや卒業ですね。初めての集団での学習で慣れないこともあったでしょう。でも、すぐに刀根山の学習に慣れ、一緒に学ぶ友だちから「先輩、先輩」と呼ばれるようになりました。忘れられない思い出は運動会です。ご家族の方と一緒に「真剣勝負」で競技を楽しむことができました。どんなことにも真剣に取り組み、周りの様子をよく感じ取るSさんとの授業は、私たち教員にとっても楽しみで、大切な時間でした。これからも充実した日々を過ごしていけますよう応援しています。

訪問教育部 教職員一同

【高等部卒業を迎えて】

Sさん卒業おめでとう。体育祭や文化祭では、最高学年としてみんなをまとめて盛り上げてくれました。Sさん自身も体育祭で優勝とMVP、文化祭で表演大賞を受賞し、最高の思い出になったことと思います。パソコン交流会においても、得意なパソコンでSSクエストを製作し、みんなを楽しませてくれました。卒業後も学校行事に顔を出して元気な姿を見せてください。Sさんのこれからの活躍に期待しています。



【中学部卒業を迎えて】

Kさん、Sさん、中学部卒業おめでとう。3年間、たくさんの思い出ができましたか。初めて会った日は、緊張で会話もぎこちなかったですが、今では、いろいろなことを話し合えるようになりました。とても嬉しく思います。4月から2人は高校生ですね。いろいろなことを知り、吸収して、素敵な高校生になってください。楽しい毎日を送れますように応援しています。2人の活躍を楽しみにしています。

本校教育部 教職員一同



◎校外作品展◎ 今年も2月15日(金)から2月26日(火)にかけて、蛍池の図書館前展示コーナーで刀根山支援学校児童生徒作品展が行われました。本校教育部、訪問教育部、各分教室の子どもたちが頑張った作品が一堂に集まりました。各分教室の取り組みの違いやそれぞれの特徴がよく出た、華やかで楽しい雰囲気のある作品展になりました。毎年開催していますので、機会を見つけてぜひご来場ください。

本校教育部

☆卒業の言葉☆

高等部 S： 僕は、この6年間でたくさんの思い出ができました。高2の時の修学旅行では、東京に行きました。お台場のマダムタッソーとトリックアート、2日目は東京ディズニーランド、3日目は東京スカイツリーに行きました。高3の体育祭では、優勝することができました。MVPにも選ばれて、最高の体育祭になりました。文化祭では、表演大賞に選ばれてうれしかったです。刀根山支援学校では、パソコンの操作技能を向上させることができ、これからの生活で発揮できるのが楽しみです。みなさんの支えがあって、この日を迎えることができました。そして、誰よりもおばあちゃん、ありがとう。これからも僕のことを応援してください。

中学部 K： 3年前の入学式、とても緊張していた僕でしたが、今思うと、この学校での3年間はあっという間でした。お昼ご飯、昼休み、家庭科など、楽しい毎日でした。中1の文化祭はお客さんがたくさんで緊張しました。中2の体育祭は、最終種目でホームランを打って、大逆転勝利しました。中3の修学旅行、シーパラダイスのイワシのショーや中華街の料理が印象に残っています。3年間で、苦手だったパソコンも少しずつ慣れました。高等部でも、絵画コンクールに挑戦し、友達と話せるよう、頑張っていきます。

中学部 S： 入学式はドキドキしました。校外学習や文化祭、体育祭、みんなと一緒に行事に参加して、楽しかったです。いつも「もっと長い時間続けばいいなあ」と思っていました。修学旅行は、たくさんの動物を間近に見ました。特にバードショーは、目の前をいろいろな鳥が飛んできて、びっくりしました。3年間、みんなと一緒に過ごすことができ、本当に楽しかったです。高等部に進学したら、新しいことにもチャレンジしていきたいです。

☆文化祭☆（1月27日）

今年度の文化祭のテーマは「Hey! Say! The last cultural festival! ~平成最後の文化祭~」です。2学期から準備を進めてきた縁日「青の洞窟大冒険」、「楸ミステリアスコーポレーション」、有志発表の「間違い探し」、「クイズ」など皆さん個性が光りました。校内の展示は各分教室、豊中市立第十八中学校、府立刀根山高校、病棟の皆さんの力作が並びました。多数のボランティアさん、分教室の先生方、ご協力ありがとうございました。

訪問教育部

卒業おめでとう

卒業を迎えるにあたって

中学部3年生 Aさん保護者
刀根山支援学校へは、中学からの入学でした。それまでは個人のみの授業しか受けていなかったのに、集団での授業はにぎやかで、とても楽しく3年間を過ごせたと思います。中でも、毎年の運動会は兄妹も参加して、家族の良い思い出となりました。先生方には、少しの表情の違いで気持ちを読み取ってくれていたことにとても感謝しています。3年間、あっという間でしたが、本当にありがとうございました。

作品展

本校文化祭の作品展に、訪問教育部も展示しました。学習の中で制作した四季折々の作品や伝統的な行事の作品などが多数展示されました。写真のように、雲におよぐこいのぼり、夏の花火、沖縄のジンベエザメ、秋のどんぐり、クリスマスツリーなど、ダイナミックなものや作り手を思い起こさせるかわいらしいものばかりでした。来校者の方々にも大好評でした。



まじたく



こいのぼり



クリスマスツリーと写真立

◆◆◆交通安全/犯罪防止教室◆◆◆

枚方警察署の警察官に来ていただき、小学部は交通安全教室、中学部は犯罪防止教室を行いました。

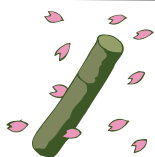
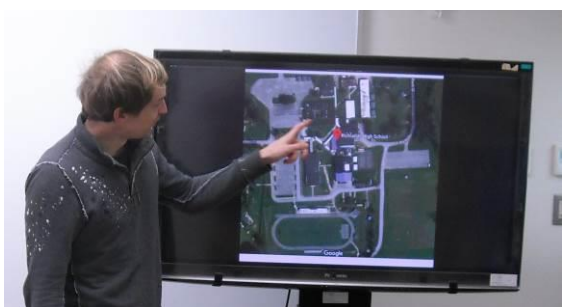
小学部は、信号機や道路標識を用意して頂き、自転車の正しい乗り方を学びました。警察官が、間違っただけの乗り方を見せると、「〇〇が間違っている！」と発表していました。見つけにくい間違いもありましたが、最後まで真剣に考える姿が印象的でした。みんな標識や信号のルールを守りながら実際に自転車に乗りました。正しく自転車に乗ることができたので、警察官の方に褒められて嬉しそうでした。身近な乗り物である自転車の乗り方を学ぶよい機会となりました。

中学部は、SNS(ソーシャルネットワークサービス)の正しい使い方をDVDを見ながら学びました。DVDは、ある少年がSNSに軽い気持ちで投稿した、バイト中にふざけた写真が、ネット上で炎上してしまい、さらに莫大な請求が来てしまったうえに、個人情報特定されてしまうというものでした。生徒たちはしっかりと見ることができました。



◆◆◆ALTのスティーブン先生◆◆◆

今年度は精神医療センター分教室で初めてALTのスティーブン先生に来ていただきました。小学部5・6年生と、中学部に1時間ずつ2回の授業をしていただきました。児童生徒は、英語を使って実際に外国人の先生とコミュニケーションをとることができました。スティーブン先生の陽気な雰囲気でお終始笑い絶えない授業となりました。



この春、卒業を迎えられるみなさん、ご卒業おめでとうございます。一歩一歩前に進んで行かれるよう、願っています。

お正月遊び1月11日

お正月が過ぎ、新学期が始まって間もない11日に、「お正月遊び」を行いました。

初めは、「こま回し」と「けん玉」です。こまは、ひもを巻くのが難しく、子どもたちは何度も挑戦しました。上手に回せて喜び子や、新たな技に挑戦する子など、みんな楽しみながら遊んでいました。けん玉は、なかなか玉が皿に乗らない様子で、みんな苦戦していました。しかし、諦めずに何度も挑戦し、玉を乗せることができ満足気な笑みを浮かべる子もいました。

次に、「ぼうずめくり」です。ルールの説明を聞いた後、2チームに分かれて遊びました。めくった札によって大逆転が起きるため、最後まで勝敗は分かりません。みんなドキドキしながら楽しんでいました。



最後は、「凧作り」です。やわらかいシートで作った小さな凧に好きなイラストを描き、丸めた新聞紙の棒を糸でつないで作りました。棒を大きく振ると天井近くまで高く舞い上がりました。教室の中での凧揚げでしたが、みんな楽しんで遊ぶことができました。とても盛り上がったお正月遊びでした。



作品展1月16日~1月22日

病棟6階小児病棟デイルームで分教室の作品展を行いました。

図工や美術、生活、書写、家庭科などの授業で制作した作品を展示しました。保護者の方々や病院のスタッフの方、分教室に入っていないお友だちなどたくさんの方に鑑賞していただきました。展示された自分の作品を見ながらとても嬉しそうに家族の人やお友だちに話をする子もいました。



◎チャレンジテスト

1月10日(木)には2年生が1名チャレンジテストを受験しました。この調査の目的は、生徒のみなさんが自分の学習の到達状況を正しく知ることにより、自分の学力に目標を持ち、またその向上への意欲を高めることと、大阪府教育委員会が調査結果を使って、大阪府公立高等学校入学者選抜の調査書に記載する評定の公平性を保つための資料を作成し、市町村教育委員会と学校に提供することです。

5教科を1日で行うため、入院している生徒にとっては長時間でしたが、最後の問題まであきらめず真剣に回答していました。この経験を自信にして、退院後も学習に取り組んでほしいと思います。なお、結果は、3月中に生徒一人ひとりに個人票で提供される予定です。

◎キャリア教育

1月17日(木)病棟内教室にてキャリア教育を行いました。関西医科大学の学生に講師をお願いしました。生徒の質問に答える形で、学校の種類、どうして医者をめざそうと思ったのか、医者になろうといつ決めたのか、どのような努力をしたのか、今の大学を選んだ理由、モチベーションをどう保ったか、勉強に対する気持ちなどを話していただきました。生徒たちは真剣な面持ちで話を聞き、内容に納得していました。



◎国際理解学習

1月24日(木)、国際理解学習(ドミニカ共和国)を行いました。講師は八尾支援学校の服部恵実先生です。服部先生は、枚方分教室での勤務の後、ドミニカ共和国へ青年海外協力隊ボランティアとして派遣されていました。服部先生は、ドミニカ共和国の自然や文化だけではなく、先生の考え方や生き方と、児童生徒みなさんへのアドバイスも話してくださいました。



とても実りある時間になりました。児童生徒からは、服部先生へのエールと、国際理解学習をこれからも続けたいという声が寄せられました。

クリスマス会



病棟のクリスマス会に参加し、「ミッキーマウスマーチ」の合奏と分教室歌「つよく生きる」の合唱を行いました。「ミッキーマウスマーチ」では、緊張しながらも鍵盤ハーモニカとリコーダーでリズムよく演奏ができました。「つよく生きる」は子ども達と一緒に歌詞を作りました。今回が公式の場で初お披露目になりました。歌詞の中には、入院中の子どもたちの思いや願いが詰まっており、涙ぐむ観客の方もいました。生徒の保護者にも演奏で参加していただき、大成功で終わることができました。



正月遊び



年が明け、初めての授業日に正月遊びをしました。カルタや福笑い、羽根つきをして楽しみました。今年が良い年になることを願いながら、にぎやかに過ごしました。



作品展



1月27日(日)に本校の文化祭、作品展が開催されました。枚方分教室からもたくさんの作品を展示しました。春や秋の壁面飾り、クリスマスツリーと季節に合わせて作った作品がいっぱいでにぎやかな雰囲気を作ることができました。

